

## 全道の国語教育研究組織の動向 （順不同）

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題 等	活 動 内 容 等
<u>旭川</u>	<p><b>旭川市教育研究会 国語部</b></p> <p>国語部部長 忠海 盛弘                   (旭川市・日章小) 研究部長 成田 麻友子                   (旭川市・聖園中)</p>	<p>主体的な学びを生み出す言語活動を通して、ひびき合う言葉の力を鍛える授業の想像</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校5、中学校5の領域別委員会に分かれ、委員会ごとに研究主題に沿ったテーマを設定し、研究を進めている。</li> <li>・国語部総会 4/15日(火)</li> <li>・旭川市教育研究発表大会 10/21(火) (小中による研究授業・相互参観を実施)</li> <li>・国語部の役員による 研究推進運営委員会(年4回)</li> <li>・領域委員会ごとの研究授業や討議(数回)</li> <li>・27年度北海道国語教育研究大会旭川大会に向けた組織づくりと研究の推進</li> <li>・会員数 小学校146名 中学校55名 計201名</li> </ul>
<u>函館 小学校</u>	<p><b>函館市小学校国語教育研究会</b></p> <p>会長 村上 一典                   (函館市・青柳小長) 幹事長 高村 幸子                   (函館市・八幡小)</p>	<p>つながりのある言語活動を通して、豊かな言語感覚をはぐくむ国語科授業の創造</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員数 70名</li> <li>・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化・書写」の4部会で研究を進めている。</li> <li>4月 役員会、運営計画立案</li> <li>5月 総会</li> <li>6月 研究方向検討</li> <li>7月 附属函館小学校実践研究会参加</li> <li>8月 夏季研修会</li> <li>9-12月 各領域部会の研究授業</li> <li>1月 冬季研修会</li> <li>2-3月 「国語教育」実践発刊 「め」文集発刊</li> <li>※月1回の定例研修会の実施</li> </ul>
<u>函館 中学校</u>	<p><b>函館市中学校国語教育研究会</b></p> <p>会長 切明 学                   (函館市・凌雲中長)</p>	<p>言語活動の充実を通して確かな国語の力をはぐくむ授業の創造</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員数35名</li> <li>・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言語事項」の4部会で研究を進めている。</li> <li>5月 総会</li> <li>6月 例会</li> <li>7月 例会</li> <li>8月 夏季学習会</li> <li>9~12月 各部会(授業研究)</li> <li>1月 冬季学習会</li> <li>2月 例会(活動のまとめ)</li> <li>3月 「国語教室」発行</li> </ul>
<u>小樽</u>	<p><b>小樽市中学校国語教育研究会</b></p> <p>会長 黒川 裕之                   (小樽市・向陽中長)</p>	<p>現在テーマの設定はありません</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小樽市教育研究会国語部会との連携による助言者の派遣。</li> <li>・公開授業への参加</li> </ul>

地区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題 等	活 動 内 容 等
<u>釧路</u>	<b>釧路国語教育研究会</b> 会長 庄子 剛 (釧路市・鶴野小長)	確かで豊かな言語活動を通して生きてはたらく言葉の力を育む国語科授業の創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月31日(土) 定期総会・学習会・懇親会 (於 アクア・パール釧路)</li> <li>学習会 授業づくりにおける課題や悩みの交流</li> <li>・8月23日(土) 平成26年度夏季研修会 釧路市立青葉小学校を会場に、小学校2部会・中学校2部会に分かれての提言・実践交流</li> <li>・1月31日(土) 平成26年度冬季研修会 学習会・模擬授業を予定。</li> <li>※上記の定例会以外に、小中それぞれ4部会に分かれ、授業実践を重ねつつ「釧路プラン」の見直し作業を行う。</li> <li>※研究部会および事務局会議を、夏季・冬季研修会の前後を中心に年間7～8回程度開催。</li> <li>※広報部発行の会報「ひこばえ」を年間3～4号程度発行</li> </ul>
<u>渡島</u>	<b>渡島国語教育研究会</b> 会長 長内 克麿 (北斗市・沖川小長) 幹事長 高山 篤史 (北斗市・大野中)	言葉を大切に読み、豊かに表現できる子の育成 ～教材研究を生かした発問づくり～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会、定例学習会 5/2</li> <li>・夏季学習会(研究授業の検証、渡島教育研究集会指導案検討、渡島教育局指導主事による講話) 8/17</li> <li>・渡島教育研究集会 11/14</li> <li>・冬季学習会 1/17</li> <li>・研究集録の発行 3月</li> </ul>
<u>十勝</u>	<b>十勝国語教育研究サークル</b> 会長 新川 宏子 (中札内町・中札内小) 事務局 安齋 亮太 (幕別町・幕別中)	ことばの力を生きる力に ～言葉の力を豊かに育む楽しい授業の創造～	本サークルは現場の先生方を中心とする約60名の教職員で構成されています。十勝、そして帯広市の国語の大好きな先生の集まりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第41回小学校授業研究会 (会場 大樹小学校)</li> <li>・第25回中学校授業研究会 (会場 足寄中学校)</li> <li>・第44回合同サークル研究会 (11/11 池田小・中学校)</li> <li>・第52回一泊研修会(1月中)</li> <li>・第12回相澤塾(8/9 下音更中学校)</li> <li>・各種自主公開研究授業</li> </ul>

地区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題 等	活 動 内 容 等
<u>留 萌</u>	<b>留萌国語教育研究会</b>  会長 長尾 真 (増毛町・増毛中長) 事務局長 熊倉 一弘 (増毛町・小平小頭) 研究部長 佐藤美智子 (増毛町・増毛中)	生き生きとした言語活動を通して確かで豊かな言葉の力を身に付け、伝え合う力を高める授業の創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6/23 理事研修会</li> <li>・ 9/22 留萌地方国語教育研究会実践交流研修会羽幌集会の開催                (会場：羽幌町中央公民館)                講師：道連研究副部長 亀田 和人氏</li> <li>・ 11/4 留萌地方国語教育研究会研究大会小平大会                (会場：小平小・小平中・小平町文化交流センター)</li> <li>・ 会報『るこく』発行 (年3号発行)</li> <li>・ 平成 26 年度は留萌管内小中学校教職員 44 名で活動・年会費 2,000 円</li> <li>・ 「国語教育実践記録集 第 37 集」を年度末に発刊</li> </ul>
<u>空 知</u>	<b>空知国語教育研究会</b>  会長 中島 琢磨 (深川市・一巳中長) 事務局長 菅原 寿一 (滝川市・明苑中)	豊かな言語活動を通して、確かな国語の力を育む授業の究明	☆ 10 月 17 日 (金) 第 69 回 北海道国語教育研究大会 空知・滝川大会  本年度の活動は全道大会開催年として幾度も会合を重ねてきている。 4 月～役員会・研究部会・運営委員会・全体研修会 5 月～役員会・研究部会 6 月・7 月～研究部会・事前授業研 8 月～全体研修会・指導案検討会 9 月～運営委員会・全体研修会 10 月～本大会開催 大会後～各部会において反省
<u>札 幌</u> <u>小学校</u>	<b>札幌市教育研究推進事業 小学校国語</b>  主任顧問 吉本 春光 (札幌市・月寒小長) 研究推進幹事代表 松尾 奈美樹 (札幌市・円山小)	単元を貫く言語活動を通して、言葉の力を高める授業の創造	10 の行政区ごとに全市研究テーマに基づき研究主題を設定し、実践的な研究を進めている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6/17 全市研究集会                (授業公開・実践交流)</li> <li>・ 10/7 実践研究日研究集会                (授業公開・実践交流)</li> <li>・ 拡大推進会議 3 回 (各区の研究推進の成果や課題の交流等)</li> <li>・ 研究推進会議 13 回 (授業公開に向けての検討、準備、実技研修会等)</li> </ul> ※活動内容、研究成果報告集等については、教育センター HP にて公開される。

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題	活 動 内 容 等
<u>札幌</u> <u>中学校</u>	<b>札幌市教育研究推進事業</b> <b>中学国語</b> 主任顧問 佐々木晃一郎 (札幌市・新川中長) 研究推進幹事代表 金田 昭孝 (札幌市・新川中)	基底研究主題 「言語活動を充実させることで、実生活に生きてはたらく言葉の力を育む授業の研究」 上記の「基底研究主題」に基づいた研究(3ヵ年継続研究)の1年次 10の行政区ごとに、基底研究主題を基に研究主題を設定し、授業研究を進めている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拡大研究推進会議 5/13 今年度の研究推進について</li> <li>・各区研究推進会議 6月中 今年度の地区の研究について</li> <li>・全市研究集会 6/17 14:00～ 全市集会后、区ごとに集会</li> <li>・拡大研究推進会議 7/1 各区の状況の交流</li> <li>・各区研究推進会議 7~10月数回 公開授業の指導案検討等</li> <li>・実践研究日 10/7 公開授業 13:30～授業を中心にした討議 各校の実践交流</li> <li>・拡大研究推進会議 11/11 「研究成果報告書」の作成</li> <li>※「研究成果報告書」は、札幌市教育センターのHPに公開されている</li> <li>・懇親会を年数回開催 国語人の集い(10月の実践研究日) 退職される先生を囲む会(2月上旬)</li> <li>・会員数 中学校国語科教員 335名</li> </ul>
<u>根室</u>	<b>根室管内国語研究会</b> 会長 上原 哲朗 (根室市・成央中長) 事務局長 原田 晶子 (標津町・標津小)	「国語の授業がうまくなりたい」「国語の勉強がしたい」という先生方の期待に応えられるよう、基本に返って学ぶ場とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6/18 平成26年度総会及び第1回研修会 公開授業～佐々木奈々(中標津東小) 講座～講師 打川真由美(中春別小)</li> <li>・8月 根室管内国語教育研究会実践集 発行</li> <li>・1月 「ねむろ教育フェスティバル2015」における実践発表</li> </ul>
<u>石狩</u> <u>小学校</u>	<b>石狩管内教育研究会</b> <b>国語(小)部会</b> 部長 大根田 博 (北広島市・西部小) 事務局長 西岡 健太 (石狩市・緑苑台小)	「総合的な国語の力を育成する、多彩な学習構成の創造」 ～文学的文章を支える「表現のしぐみ」に着目して～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理論研修会 7月11日(金) 「総合的な国語の力を育成する多彩な学習構成の創造」 講師：青木 伸生 氏(筑波大学附属小学校教官) 模擬授業と講義</li> <li>・石教研二次研究協議会 10月17日(金) 中心サークル江別市 指定教材 1年・・・けんかした山 2年・・・きつねのおきやくさま 3年・・・モチモチの木 4年・・・ごんぎつね 5年・・・大造じいさんとがん 6年・・・川とノリオ</li> <li>・会員数 183名</li> </ul>

地 区	研究団体名 / 代表者	研究内容・研究主題	活 動 内 容 等
<u>石狩</u> 中学校	<b>石狩管内教育研究会 国語（中）部会</b>  部長 渋谷 明範 （江別市・第三中） 事務局長 矢作 智之 （千歳市・青葉中）	「生徒が生き生きと取り組む、確かな国語の力をつける授業の創造」 ～すべての学習の基礎となる、豊かな言語感覚を育成するために～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理論研修会 7月15日(火) 『適切な言葉を選ぶ』～新聞校閲を通して考える、昨今の言葉事情～ 講師：上村 英生 氏 （北海道新聞社校閲部長）</li> <li>・実技研修 9月 内容未定</li> <li>・石教研二次研究協議会 10月17日(金) 中心サークル石狩市</li> <li>・文集「石狩の子」発刊 (2月)</li> <li>・生活体験発表会 10月21日(火)</li> <li>・会員数 110名</li> </ul>
<u>檜山</u>	<b>檜山管内小中学校 国語教育研究会</b>  会長 白川 清久 （江差町・南が丘中長） 事務局長 米谷 優 （乙部町・乙部小） 研究部長 西村昭彦 （乙部町・乙部小）	単元を貫く言語活動を明確に位置付けた読むこと領域の指導のあり方 ～説明的文章の指導を通して～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6/19 事務局研修会</li> <li>・7/14 研究部会</li> <li>・8/18 夏季学習会</li> <li>・10月 研究部会</li> <li>・12/5 研究大会 （小学校・中学校の公開授業）</li> <li>・1月 冬季学習会</li> <li>・2月 事務局研修会</li> <li>・3月 研究集録発行</li> <li>・会員 檜山管内 22名</li> <li>・会費 3,000円</li> </ul>
<u>網走</u>	<b>網走国語教育研究会</b>  会長 硯 将隆 （網走市・南小長） 事務局長 長屋 樹廣 （網走市・網走小） 研究部長 渋谷 渉 （網走市・網走小）	言語活動の充実を図り、実生活を豊かにする言葉の力を身に付ける授業の創造  平成 28 年度の網走で開催する全道大会を見据え、全道・全国の情報を収集しながら、各領域の研究が推進できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5/18 総会</li> <li>・7/10 網走国語教育研究会公開研究会 （網走市立網走小、網走中央小） 講師 村上 智樹 研究部長</li> <li>・9/12 網走国語教育研究会公開研究会 （網走市立網走小）</li> <li>・10/17 全道札幌大会での提言・助言</li> <li>・11/19 網走国語教育研究会公開研究会 （網走市立網走中央小）</li> <li>・1/月下旬 宿泊研修会（北見ブロック）</li> <li>・研究集録の発行</li> <li>・全道大会の研究主題と領域別実践課題の確定とそれに基づく研究授業の開催</li> <li>・全道大会に向けた組織の確定と業務内容の検討</li> </ul>
<u>宗谷</u>	<b>宗谷教育研究連携会議 国語部会</b>  部長 高橋 正一 （稚内市・富磯小）	宗谷管内の先生方の実践・交流の場を作ることなどを目的に活動しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7/26 第1回部会（実践交流を中心に）</li> <li>・11/15 管内教育研究大会（分科会運営）</li> <li>・12月 第2回部会</li> <li>・部会報の発行 年3～4回</li> <li>・会員数 61名</li> </ul>

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題	活 動 内 容 等
<u>胆振・</u> <u>苫小牧</u>	<b>苫小牧市教育研究会 国語部会</b>  部会長 後藤 敏彦 (苫小牧市・若草小頭)	国語授業の改善と深まりを目指す実践研究 ～児童・生徒の感性を 耕し、学習意欲を掘り 起こす授業づくりを通 して～	総会 ・4月 役員・業務分担決定、年間活動計 画作成 定例部会 ・5月 公開授業題材検討、日常の実践 交流 ・7月 指導案検討① ・9月 指導案検討② ・10月 小学校授業研究会 小中合同での授業反省 ・11月 中学校授業研究会 小中合同での授業反省 ・12月 年間活動計画反省、次年度の活 動計画 ・12～3月 文集「苫小牧の子ども」編 集委員会 ・3月 文集「苫小牧の子ども」発行 (今年度～53集) ・小中それぞれの授業研究について教材研 究や指導案検討を行い、日常の実践につ いて交流しあう。また、市内児童生徒の 作品交流のため、文集を発行する。
<u>日 高</u>	<b>日高管内国語 教育研究会</b>  会長 木下 英利 (新ひだか町 ・静内第三中長) 事務局長 小関 雅史 (平取町・平取中)	国語の授業づくりにつ いて (全般)	・総会研修会 7月、2月 ・学習会 ・公開授業 1月 ・会報「ことば」発行 ・会員数 20名

☆掲載は順不同です。

☆代表者のお名前の敬称を省略しておりますが、ご了承ください。